

# シーカヤックの利用促進

## 可能な限り対応したい



黒 沢 一 成 議 員  
( 無 所 属 )

**問** 浦の浜にシーカヤック艇庫が完成した。夏休み中は利用されているようだったが、実績はどの程度か。利用には3日前までの予約が必要だが、夏休み期間中は、当日の利用申し込みも可とすべきでは。

**佐藤町長** 7月1日のオープンから8月31日までの2カ月で利用者数は118人。夏休み期間における当日申し込みによる利用は、インストラクターの増員や配置調整が必要となるが、可能な限り対応できるように検討する。



山田湾はシーカヤックで海上散歩を楽しむ適地です

◆町民プールについて

その他の質問

### 放射性廃棄物拒否条例

#### 必要性を見極め検討

**問** 国では、放射性廃棄物の最終処分場受入れ地を探している。宮古市、釜石市では放射性廃棄物を持ち込ませない条例を制定した。また、普代、大槌、田野畑、野田では条例案または制定を求める請願が審査中である。将来の世代を放射線による障害から守るため、山田町でも放射性廃棄物を持ち込ませない条例を制定すべきでは。

**町長** 本町に放射性廃棄物の最終処分場を受け入れる考えはないが、条例化については、制定の必要性を見極めながら検討する。

### 防災緑地公園

#### 国との協議調ったか

#### 調った、計画に基づき進める

**問** 田の浜の防災緑地の復旧に関して、7月1日号の広報には、中央部に避難路兼用の開口部を設けるとあった。その後、国との協議の結果は。計画通りに実施できるのか。また、町の負担はどの程度になるか。

**町長** 防災緑地公園中央部に、6メートル程度の避難路兼用の開口部を設けることは、7月までに国との協議が調った。今後は、6月に策定した「令和元年台風第19号からの田の浜地区復旧方針・復旧整備計画」に基づき、令和5年度中の完成を目指し事業を推進していく。町の負担については、実施設計段階であり、工事費は確定していないが3割程度と見込んでいる。